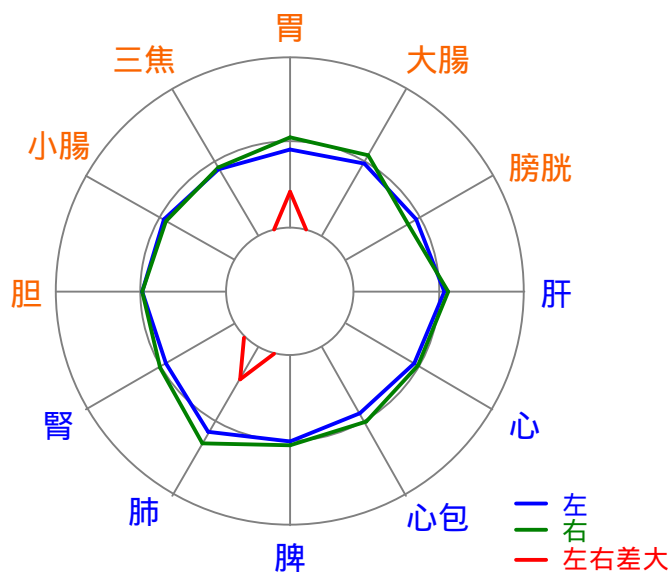
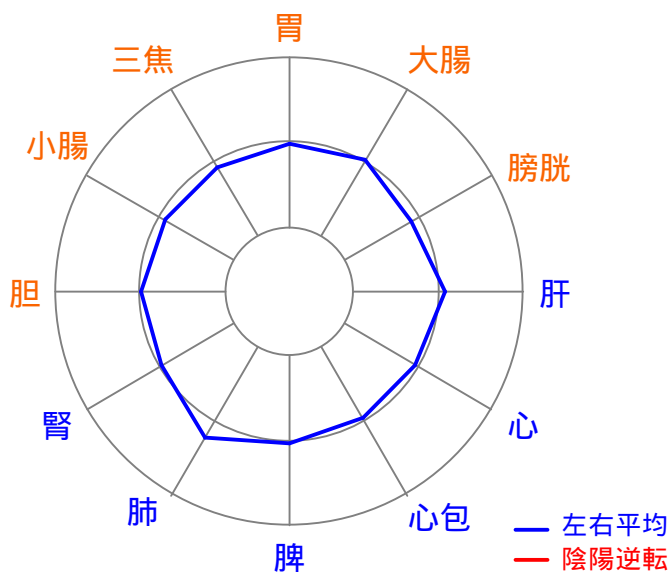


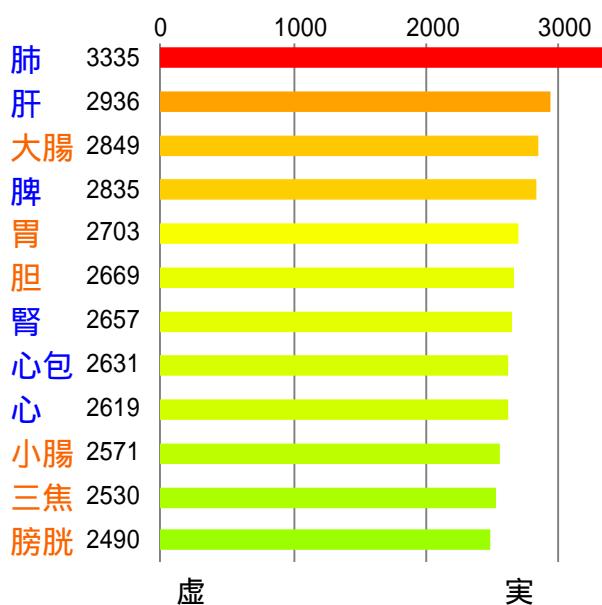
--- BP 左・右・左右差 ---



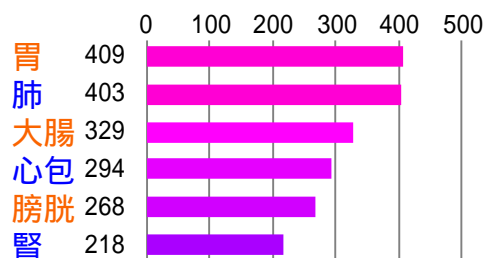
--- BP 左右平均・陰陽逆転 ---



---BP左右平均---



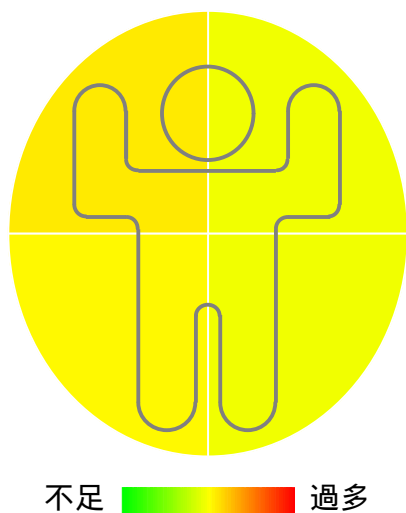
---左右差---



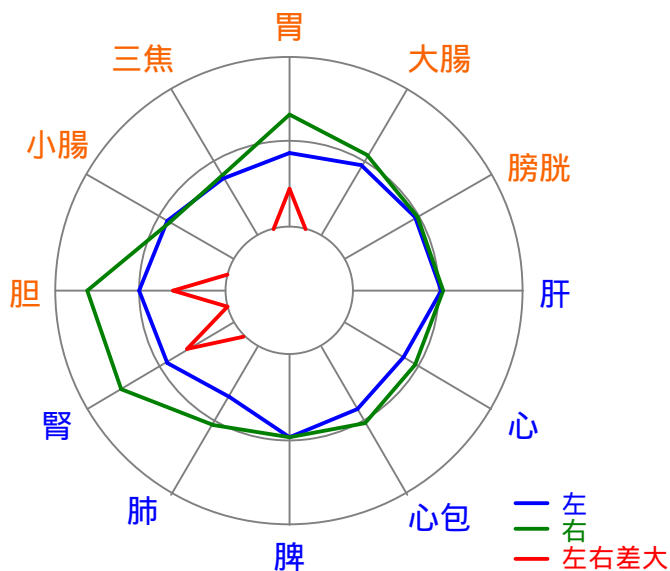
---陰陽逆転---



--- 気のバランス ---



--- IQ 左・右・左右差 ---



## 【 データ一覧 】

		左	右	差	平均	左%	右%	平均%	差%
肺	BP	3133	3536	403	3335	1.145	1.292	1.219	1.903
	IQ	2159	3390	1231	2775	0.670	1.052	0.861	1.705
大腸	BP	2684	3013	329	2849	0.981	1.101	1.041	1.554
	IQ	3045	3487	442	3266	0.945	1.082	1.014	0.612
心包	BP	2484	2778	294	2631	0.908	1.015	0.961	1.389
	IQ	2710	3360	650	3035	0.841	1.043	0.942	0.900
三焦	BP	2491	2568	77	2530	0.910	0.938	0.924	0.363
	IQ	2513	2627	114	2570	0.780	0.815	0.798	0.158
心	BP	2546	2691	145	2619	0.930	0.983	0.957	0.685
	IQ	2577	3088	511	2833	0.800	0.958	0.879	0.708
小腸	BP	2631	2510	121	2571	0.961	0.917	0.939	0.571
	IQ	2869	2792	77	2831	0.890	0.867	0.879	0.106
脾	BP	2762	2908	146	2835	1.009	1.063	1.036	0.689
	IQ	3121	3080	41	3101	0.969	0.956	0.962	0.056
肝	BP	2873	2998	125	2936	1.050	1.096	1.073	0.590
	IQ	3329	3412	83	3371	1.033	1.059	1.046	0.115
胃	BP	2498	2907	409	2703	0.913	1.062	0.988	1.932
	IQ	2827	4276	1449	3552	0.877	1.327	1.102	2.007
胆	BP	2666	2671	5	2669	0.974	0.976	0.975	0.023
	IQ	3222	5218	1996	4220	1.000	1.620	1.310	2.765
腎	BP	2548	2766	218	2657	0.931	1.011	0.971	1.029
	IQ	2943	4955	2012	3949	0.913	1.538	1.226	2.788
膀胱	BP	2624	2356	268	2490	0.959	0.861	0.910	1.266
	IQ	3116	3170	54	3143	0.967	0.984	0.975	0.074

## 【BP陰陽差】

肺 - 大腸	486
心包 - 三焦	101
心 - 小腸	48
脾 - 胃	132
肝 - 胆	267
腎 - 膀胱	167

## 【平均】

BP	2735
IQ	3220

## 【手/足】

BP	1.015
IQ	0.811

## 【診断】

BP高(実)
BP低(虚)
左右差大(不安定)
陰陽値逆転(変調)
興奮(変調初期)
沈静(慢性化)

## 【標準偏差】

BP	0.092
IQ	0.215

## 【左/右】

BP	0.948
IQ	0.803

## 【ポイント解説】

	B P	I Q
経絡別	虚実の指標	
左右差	該当経絡の変調。多くは一時的なもの。	
陰陽差 逆転「」	該当経絡の変調。恒常的で多くの場合、発症を自覚している。	
平均	気(生命エネルギー)の充実度。 若年>老年・虚弱者。健常者>病人。	免疫・生体恒常性維持機能の活性度。 発症初期・炎症中・アレルギー体質者>慢性化・機能低下。
標準偏差	発病初期など免疫反応が活発なとき大きくなる。 測定操作が乱雑なときにもバラツキのため大きくなる。	同左。 B Pの場合よりも長期間かけて変化する。
手/足	1が理想値。	1が理想値。
左/右	1が理想値。	1が理想値。

上記「診断」は「経絡-臓器機能測定について」(本山博著 宗教心理出版)の「各経絡 臓器の機能興奮,低下,不安定を決める基準」に準拠しています。「ポイント解説」は、同氏の多数の著書の中の説明文を引用したものです。語句変更したところもあります。